

# 東大和

平成29年(2017年)  
8月1日



# 市議会 だより

## 259

発行：東大和市議会

編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930

TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926

E-mail : gikai@city.higashiyamato.lg.jp

### もくじ

ページ	
2	6月議会の議題から・topicsあれこれ
3	市政を聞く① 【蜂須賀・根岸・実川・中野】
4	市政を聞く② 【大后・上林・関田(貢)・関野・木戸岡・和地】
5	市政を聞く③ 【尾崎・佐竹・東口・中村・二宮・森田】
6	市政を聞く④ 【中間・荒幡】 陳情の要旨・委員会での議論
7	市議会新人事決まる
8	議案等の結果・閉会中に行われた会議 ほか

### 6月議会の日程

5月30日	開会、議案審議等、陳情の付託など
6月1日	
2日	
5日	一般質問
6日	
7日	
8日	総務委員会
9日	厚生文教委員会 議会運営委員会
12日	建設環境委員会
14日	常任委員会審査報告・議員提出議案審議など、閉会

## 今号の主な内容

### 市議会新人事決まる

7  
ページ

子育てワンストップサービス導入経費等を計上した  
一般会計補正予算(第1号)を可決

2  
ページ

「北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議」を  
全会一致で可決

2  
ページ

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の  
公費負担に関する条例の一部改正を可決

2  
ページ

国保税条例の一部改正  
専決処分を承認

2  
ページ

農業委員会委員15名を任命することに同意

2  
ページ

教育委員会委員に  
内野裕子氏を任命することに同意

2  
ページ

固定資産評価審査委員会委員に  
町田務氏を選任することに同意

2  
ページ



## 街の ひとコマ

「母ちゃん  
暑いよ！」

撮影：鈴木邦美さん  
(芋窪在住)

撮影場所：空堀川

次号11月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。  
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111(内線2002)



# HOT NEWS

## 6月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。
- 日付等については、6月議会時のものです。

### 子育てワンストップサービス導入経費等を計上した一般会計補正予算(第1号)を可決

マイナンバーカード等の使用による子育てワンストップサービス導入経費等を計上した一般会計補正予算(第1号)案が提案され、全会一致で可決しました。

主な歳入については、「国庫支出金」が、保育対策総合支援事業費補助金の85万6千円の増額、「都支出金」が、保育従事職員宿舎借上支援事業補助金の増額、学力格差解消推進校事業委託金及びオリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金の計上による907万7千円の増額、「繰入金」が財政調整基金の取り崩しによる593万8千円の増額、「諸収入」が自治会用の備品購入等に係る自治

総合センターコミュニティ助成金の240万円の増額です。

主な歳出は、「総務費」が、子育てワンストップサービス導入支援委託料等の計上に係る社会保険・税番号制度関連システム整備事業費、市民協働事業費及び住民基本台帳事務費の計上等による421万円の増額、「民生費」が、民間保育園運営委託・補助事業費、狭山保育園運営費及び子どもショートステイ事業費の増額等による1741万1千円の増額、「教育費」が、学校行事・部活動等運営支援事業費、学力・授業力向上推進事業費の計上による465万円の増額です。

### 「北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議」を全会一致で可決

本決議を全会一致で可決し、朝鮮民主主義人民共和国国防委員会第一委員長に送付しました。

(決議・要旨) 北朝鮮政府は、国際的な批判にも関わらず繰り返し弾道ミサイルを発射している。

これらは、国際の平和と安全に深刻な脅威を及ぼし、地域と世界の平和と安定に対する極めて重大な逆行であり、また北朝鮮に対し核開発の放棄並びに弾道ミサイル

技術を利用したいかなる発射も行わないことを求めた国連安保理決議、6カ国協議の共同声明、日朝平壤宣言にも違反する暴挙である。

本市議会は、世界の恒久平和と東アジアの平和と安定を願い、北朝鮮政府に対し再び核実験や長距離弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求め、国際社会の責任ある一員としての行動をするよう強く求めるものである。

### 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正を可決

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正案が提案され、全会一致で可決しました。

今回の条例の一部改正の内容は、公職選挙法施行令の一部改正され、国政選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に要する経費並びに選挙運動用ヒラ及び選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費の限度額が引き上げられたこと

に伴い、同様に限度額を引き上げるものです。

主な改正内容は、選挙運動用自動車を借り入れる場合の1日当たりの限度額を1万5300円から1万5800円に、選挙運動用ポスターの作成に係る公費負担額の1枚当たりの限度額を50円48銭から52円6銭等にするものです。

条例の施行日は、交付の日からです。

### 国保条例の一部改正

#### 専決処分を承認

東大和市国民健康保険条例の一部改正の専決処分が提案され、全会一致で承認しました。

平成29年3月31日に地方税法及び地方税法施行令の一部改正が公布され、同年4月1日に施行されたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、同年3月31日に市長が専決処分を行いました。

改正の主な内容は、低所得者の

国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、国民健康保険税の5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の引き上げを行うものです。具体的には、5割軽減については26万5千円を27万円に、2割軽減については、48万円を49万円にするものです。

条例の施行日は、平成29年4月1日です。

### 農業委員会委員15名を任命することに同意

農業委員会委員15名の任命についての提案があり、全会一致で同意しました。

農業委員会は、これまで選挙による委員及び市長選任による委員によって構成されてきましたが、平成27年に農業委員会等に関する法律が改正され、委員は市長が議会の同意を得て任命することとされました。委員の任期は、平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間で、15名の委員は、次の方々です。

- 石川 隆氏(蔵敷在住)
- 岩田 高雄氏(茅窪在住)
- 岸 光敏氏(奈良橋在住)
- 木下 修一氏(清水在住)
- 関田 文吉氏(高木在住)
- 関田 義保氏(狭山在住)
- 野口 隆志氏(茅窪在住)
- 比留間淳二氏(茅窪在住)
- 町田 悦郎氏(狭山在住)
- 乙幡 重男氏(茅窪在住)
- 森田 良子氏(清水在住)
- 大羽 敬子氏(向原在住)
- 小林由美子氏(新堀在住)
- 中村 勝司氏(狭山在住)

### 教育委員会委員に内野裕子氏を任命することに同意

武石修一郎教育委員会委員が平成29年6月30日付で辞任のため、後任に内野裕子氏(うちの・ゆうこ 蔵敷在住)を任命することに全会一致で同意しました。

内野氏は、保育士として松戸市

### 固定資産評価審査委員会に町田務氏を選任することに同意

原正男固定資産評価審査委員会委員が平成29年7月22日に任期満了となるため、後任に町田務氏(まちだ・つとむ 狭山在住)を選任することに全会一致で同意しました。

町田氏は、東大和市役所に勤務

し、長年、固定資産税の課税業務に携わっていました。また、平成23年から当市の農業委員会委員も務められています。

任期は、平成29年7月23日から平成32年7月22日までの3年間で

## topics

### あれこれ

#### 議長会から表彰されました

全国市議会議長会から、永年勤続の功績に対しまして、次の議員が表彰されました。



●議員在職 10年以上●

#### 市議会議員が辞職しました

平成29年6月19日、関野村成議員から市議会議長に議員辞職願が提出され、同日付で許可されました。

#### 三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会に出席しました

三多摩地区の上下水道及び道路の建設促進を図るため、三多摩上下水及び道路建設促進協議会の第55回総会が、5月26日に東京自治会館で開催されました。

本協議会は、三多摩地区関係議会の代表者で組織されており、当市議会からは3名の委員が選出されています。

総会での協議事項は、平成28年度歳入歳出決算の認定や平成29年度歳入歳出予算案及び総会決議案等の議案審議で、原案どおり可決されました。

お茶の時間 : 「一部事務組合」とは? ... 市の一部の事務(病院の運営やごみ処理など)を他市と共同で行うための組織のことで、地方自治法に定められた、特別地方公共団体の一つです。一部事務組合にも議会が設置されており、組合を構成するそれぞれの市から議員が派遣されます。



# 市政を聞く

## 6月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

### 各議員が取り上げたテーマ

#### 自無 蜂須賀 千雅

学校と家庭が一体となった教育活動/地域活性化イベントについて

#### 自無 根岸 聡彦

農福連携/東大和元気ゆうゆうポイント/「うまべえ」の活用について

#### 無 実川 圭子

下水道/緑の基本計画について

#### や 中野 志乃夫

桜が丘の国有地へのごみ焼却場の建設について

#### 興 大后 治雄

危機管理について

#### 共 上林 真佐恵

児童の放課後の居場所/子ども・子育て支援事業計画/福祉作業所送迎

#### 興 関田 貢

交通安全計画/信号機設置/市道路線/学校関係/休日急患診療所

#### 無 関野 杜成

未就学児に対する教育/納税/生活保護について

#### 公 木戸岡 秀彦

トイレ整備/障害児支援/防犯カメラ/交通事故対策/AED他

#### 自無 和地 仁美

市民協働/公益法人について

#### 共 尾崎 利一

子どもの貧困/市職員・教職員の長時間労働/国・都・市有地活用

#### 公 佐竹 康彦

良好な生活環境の確保/図書館事業/健全な市政運営に向けた研修等の充実

#### 公 東口 正美

代読・代筆支援サービス、大活字利用/子育て支援情報の提供について

#### 無 中村 庄一郎

学校教育/村山貯水池/観光事業について

#### 興 二宮 由子

安全・安心のまちづくりについて

#### 共 森田 真一

障害者福祉施策/高齢者の医療・介護の負担/嘱託員・臨時職員の任用他

#### 公 中間 建二

被災者支援システム/ふるさと納税/施設入所に関する情報提供他

#### 公 荒幡 伸一

肝炎重症化予防/武蔵大和駅及び周辺の安全対策/下水道事業他



会派等略称 公→公明党 自無→自由民主党・無所属の会 共→日本共産党 興→興市会 や→やまとみどり 無→無所属



**問** 保護者の防災意識や危機意識の向上が、子どもの生命を守る。多くの保護者が出席する学校公開の機会を利用し、保護者も参加する形での避難訓練、集団下校の実施について、校長会等を通じて要請してもらえないか。

**答** 防災教育については、学校だけでなく、保護者の意識が非常に重要になると考えている。校長会

学校と家庭が一体になった教育活動について  
学校保健教育の推進について

蜂須賀 千雅  
(自由民主党・無所属の会)

**要望** 例えば虫歯の罹患率についても、低学年であれば、保護者の協力、かかりつけ歯科医の推奨などが必要だ。保護者の十分な理解のため、学校公開の機会を利用して保健教育を推進してほしい。



**問** 東大和元気ゆうゆうポイント事業の目的について伺う。

**答** 介護予防活動に参加した場合にポイントを付与し、蓄積したポイントを商品券などに交換することができ、導入するものである。これにより、参加の動機づけを図り、意欲を高めることで、元気な高齢者をふやしていきたい。事業の開始時期について伺う。

東大和元気ゆうゆうポイント事業は、介護予防リーダー等の意見を取り入れた運用を

根岸 聡彦  
(自由民主党・無所属の会)

**答** この秋には開始できるよう、関係機関との調整に努める。

**問** ポイント付与の対象となる事業について伺う。

**答** 検討中の部分もあるが、事業の目的が介護予防活動への参加者の増加と定着であるため、介護予防リーダーや体操普及推進員の各種の活動を想定している。

**問** ポイント付与の対象者について伺う。

**答** 介護予防活動に参加した方のみならず、介護予防リーダーや体操普及推進員の方々もポイントの付与の対象にしたい。

**要望** サロン活動等、介護予防の取り組みを行っている方々の意見や要望をしっかりと聞きながら事業を進めるよう強く要望する。



**問** 市財政に過重な負担を強いる3市焼却場の建て替え問題の打開策として、桜が丘の国有地に焼却場建設は可能か。現在の狭い敷地の中で、一部の施設は壊して、一部は稼働させて、最終的には他の衛生組合にも処理をお願いしなくはないか。それらを考えると、莫大な費用がかかる。この国有地につくる方が大変効率的で、無駄

桜が丘の国有地に焼却場建設は可能か

中野 志乃夫  
(やまとみどり)

**答** がなくなるのではないかと。3市並びに小平・村山・大和衛生組合で長年積み上げてきている状況で、軽々に他の案は申し上げられない。東大和市民の立場で考えると、安定的なごみ処理が一番だと思っている。

**要望** 今のやり方だと本当に無駄なものをつくってしまう。3市共同資源物処理施設ができたとしても、プラスチックは分別しても生かせない。業界団体でさえはつきりと言っている。そもそも、計画はこれだけ変わってきた。焼却炉の規模は、3市共同資源物処理施設を建設しても関係ないと、いつ説明するのか。単に流されるのでなく、よいプランを出してほしい。



野火止用水

**問** 下水道処理施設で処理しきれないマイクロプラスチックや化学物質等の注意について、市民への周知は。東大和市環境基本計画では、「化学物質等をよく理解しよう」という項目がある。重要なところを抜粋して、冊子やチラシを作成し、周知を図りたい。

**問** 平成28年に下水道料金の値上げを行い、その後、不足分を補正

下水道について  
東大和市緑の基本計画について

実川 圭子  
(無所属)

**答** 予算で補填している。今後さらなる資金不足が予想されるが、どのように対応していくのか。

**答** 収支計画、事業内容を見直し、計画的、効率的に運営し、3年ごとに下水道使用料の見直しのための検討を行っていく。

**要望** 一般会計からの繰入金をふやしていくのでは、市民の理解は得られない。丁寧な説明を求める。

**問** 緑の基本計画の方針の中に、水と緑のネットワークがある。具体的な計画はあるのか。

**答** 東京都も、2020年に向けた実行プランに水と緑のネットワークの充実を掲載している。可能な植樹について、都の整備に合わせ提案や協議を図っていく。



北朝鮮ミサイル危機下における  
国民保護関連法令に関する対応について

大后 治雄  
(興市会)

**問** 国民保護関連法令では、有事の際に国民を避難・救援するのは地方自治体の役割であるが、当市の現状について伺う。

**答** 東大和市国民保護計画で定める基本的な方針に基づき、国等から伝達される情報を確実に受信し、市民の皆様へ提供できるよう、体制の整備に努めている。



**問** 近隣に着弾した場合、対策の手順はどのようになるのか。  
**答** ミサイル等が日本の領土や領海に落下、または通過する可能性がある場合には、Jアラートが使用されることになる。市の防災行政無線が自動的に起動し、屋外スピーカーから警報が流れるほか、携帯電話のエリアメールや緊急速報メールが配信される。この情報に基づき、市民の皆様がそれぞれの判断で頑丈な建物などの屋内等へ避難していただくことになる。  
**問** 市保護本部の設置指定の有無は、どう判断されるのか。  
**答** 国の判断で、指定がされる。  
**要望** 国、東京都、他の地方自治体と連携し、適切な対処についてさらなる努力をお願いする。

児童が安心して過ごせる放課後の居場所  
について・福祉作業所の送迎について

上林 真佐恵  
(日本共産党)

**問** 学童保育の待機児童が多い地域では、1年生の時は学童に入所できても2年生で入所保留になり、ランドセル来館に移行せざるを得ない家庭がある。ランドセル来館は預かり時間が短く、保護者の仕事の都合がつかず困っていると聞いているが、その対応を伺う。  
**答** 1年生が優先であることを理解していただいている。



**問** 保護者が安心して働くための条件を保障するだけでなく、放課後、保護者が帰るまで安心して過ごせる場所を確保する責任が市にあると思うが、その認識を伺う。  
**答** ランドセル来館で、全ての児童を受け入れている状況である。  
**要望** ランドセル来館は助かっているという声も聞けるが、あくまで緊急対策にとどめ、学童保育そのものの拡充を図ってほしい。  
**問** 民間事業者による福祉作業所の送迎サービスに対する支援の必要性を、どう認識しているのか。  
**答** 国基準報酬の送迎加算で、対応するものと考えている。  
**要望** 送迎加算では、実際の経費を十分に賄えないという声もあるので、市として支援してほしい。

交通安全の啓発推進について

関田 貢  
(興市会)

**問** 平成28年に市内で発生した子どもや高齢者の交通事故件数について伺う。

**答** 子どもの交通事故件数は20件、高齢者の交通事故件数は111件となっている。

**問** 当市は交通安全都市宣言を掲げているが、市では交通安全の日を設けているのか。  
**答** 市では、交通安全の日を設けていないが、警察署では月2回10日と20日に街頭で注意指導を行っている。



**問** 武蔵村山市では、毎月10日の交通安全の日、交通安全の啓発推進のために、各道路にのぼり旗を出している。当市においてものぼり旗を出して、交通安全の啓発推進に努めていくべきだと思うが、いかがか。  
**答** 毎月10日の同じ日に行い、東西を通る車が、のぼり旗を見ることによって、交通安全の推進に効果があると思うので、前向きに検討したい。  
**要望** のぼり旗を出すことによって、交通安全の啓発推進において大きな役割を果たすと考える。ぜひ、実施してほしい。

子どもに対する教育とギフトについて伺う

関野 杜成  
(無所属)

**問** 各保育園、幼稚園で作成している年間指導計画等については、時代の変化に合わせて、定期的な見直しが行われているのか。  
**答** 基本的なことは生きていく力を養うことであるが、年間計画等が、少しずつ時代にあったものになってきていると認識している。

**問** 市から各園長に対して、現状よりもさらに一歩先に進んだ教育  
**答** ギフテッドについて伺う。  
**問** 同世代の子どもと比べて、並外れた成果を出せるほどの突出した才能を持つ子どものことである。  
**要望** ギフテッドに関しては、専門知識が必要になる。ギフテッドに対応できる場所もある。ギフテッドをまず理解して、そういった能力のある子どもにも、市が対応できるように備えておいてほしい。



トイレ整備・放課後等デイサービス・防犯カメラ・AEDの設置・交通事故対策について

木戸 岡秀彦  
(公明党)

**問** 東京都の補助を活用し、小中学校への洋式トイレ設置の加速は、効果的、効率的な整備に努める。  
**問** 放課後等デイサービスの待機児童解消、支援拡充の考えは。  
**答** 平成29年度予算の増額を図り、市内での事業所の開設準備に関して、指導、助言をしている。



桜が丘4丁目の市道第707号線と旧芋窪街道の交差点

**問** 近隣市と協力した整備も含めて検討していきたい。  
**問** 防犯カメラを併設した自動販売機の設置はできないか。  
**答** カメラの有用性は認識している。青色パトカーの巡回数をふやしながら、防犯に努めていく。  
**要望** 防犯パトロールの強化とカメラ設置を検討してほしい。  
**問** 緊急時に市民が使用できるAEDをコンビニに設置できないか。  
**答** 事業所に設置の協力を要請する必要があり、可能性も含めて研究する。  
**問** 市道第707号線と旧芋窪街道の交差点の事故防止のため、警察の取り締まり強化や信号機、横断歩道等の設置ができないか。  
**答** 警察署等に要請していきたい。

行政と市民が協働の意義を共有し、市民が主体的に取り組める「市民協働」の実現を

和地 仁美  
(自由民主党・無所属の会)

**問** 「東大和市職員の市民協働の推進に関する指針」の策定から2年以上が経過した。職員研修を実施しているとのことだが、現状と課題を伺う。  
**答** 研修の受講率がまだ全職員の約25%で、全職員が協働にかかわる共通認識を持ち得るまでには至っていないのが現状である。



**問** 協働の推進が必要なのか。  
**答** 行政だけでなく多様な市民ニーズに応え、課題解決を図るには限界があり、地域資源やマナパワーを活用し、知恵を出し合い解決する仕組みの一つとして、市民協働は有効な手段と考える。  
**問** 公益法人を協働の観点から活用している他市の状況は。  
**答** 多摩26市中18市では、駐車場や公園、市民センターや文化会館、美術館、博物館などの施設管理について、地域と密着した公益法人を選定している。市と連携すること、サービスの向上が期待できると考えている。  
**要望** 他市事例も研究し、当市にふさわしい形の市民協働を実現してほしい。



### 都営東京街道団地及び都営向原団地の建て替えに伴う創出用地について

尾崎 利一  
(日本共産党)

**問** 東京街道団地への運動広場設置について、周辺環境への配慮が必要と市は決定している。砂じんの対策をどう考えているのか。

**答** 芝生化などの対策について、東京都と協議を詰めていく。

**問** 資料によると、向原団地の創出用地の一部に知的障害特別支援学校を設置する意向が都にあるとのことだが、市の考えは。



都営向原団地の創出用地

**答** 都から特別支援学校が不足しているという説明を受けたが、設置場所がどこでなくてはならない理由が明確でない。市としては、引き続き良好な住宅地としての整備を都に要望していく。

**問** 都では、特別支援学校の利用は今後も増大するが、教室が不足している。東大和市内には羽村特別支援学校在籍者が69人おり、通学時間が60分を超えている。通学時間の短縮や施設開放、避難所指定など、地域へのメリットもある。市の考えはどうか。

**答** メリットは認識しているが、設置する場所の理由が不明確だ。

**要望** 両都営団地の創出用地について、今後、市民の要望をよくくみ上げるよう求める。

### 良好な生活環境の確保、図書館事業の活性化、SIM2030を活用した研修の実施

佐竹 康彦  
(公明党)

**問** 野生動物への給餌や廃棄物放置等における市の対応を伺う。

**答** 相談に対して聞き取りや現地確認、面会等の直接的対応や、関係機関と連携を図っているが、行政の介入・仲裁には限界がある。他自治体で罰則も設けた条例が制定されている例がある。当市でも関連条例を制定してはどうか。

**答** 条例規制による問題の発生も



考えられ、慎重な検討が必要だ。

**問** 図書館での選書作業の現状は。

**答** 市立図書館選書収集等方針と選書判断基準に基づき、あらゆる分野の資料収集に努めている。

**問** セカンドブック・サードブックの実施についてはどうか。

**答** ブックスタート事業の効果や問題点を研究していく。

**問** 特色ある本の収集と公開で、例えば戦災建造物コレクション等を構築してはどうか。

**答** 市の魅力アップの可能性や配架スペースを勘案し、研究する。

**問** 高齢化社会による財政危機を乗り越えるため、若手職員が研修等で研さんするSIM2030の実施について伺う。

**答** 今後、研究していきたい。

### 視覚障害者への代読・代筆サービス、大活字利用、子育て支援情報の提供

東口 正美  
(公明党)

**問** 代読・代筆サービスの現状と、「代読・代筆支援基礎講習会」の開催について伺う。

**答** 居宅において郵便物の確認、書類の記入等が必要な場合はヘルパーを派遣している。市の窓口では同行したガイドヘルパーが行う障害者差別解消法により合理的な配慮が求められる中、基礎講習会については調査、研究していく。



**問** 大活字利用について伺う。

**答** 中央図書館では開館当初から大活字本を配架し、現在の蔵書数は3156冊。個人で大活字本を購入する際は、視覚障害者用図書給付事業が利用できる。大活字での行政情報の提供は行っていない。

**要望** 視覚障害者だけでなく、高齢者のためにも、大活字での行政情報の提供を望む。

**問** 「子育てハンドブック」は、多くの情報が掲載されているが、子育て当事者に十分に活用されていないので、何か工夫できないか。

**答** 配布の時期や内容を検討する。

**要望** 「東大和スタイル(子育てアプリ)」も、予防接種のお知らせ等の優れた機能に加え、市の催しの情報提供等、さらなる工夫を。

### 誇りある地域の学校づくりと村山貯水池堤体強化工事と観光事業づくり

中村庄 一郎  
(無所属)

**問** 本年度の教育長の教育経営方針である、生きる力の育成、教育改革、誇りある地域の学校づくりの3つのうち、誇りある地域の学校づくりとはどのようなものか。

**答** 教育目標を地域住民、保護者等と共有し、地域と一体になって子供たちを育むことである。その一環として、平成30年4月に第九小学校でコミュニティスクールを



村山貯水池(多摩湖)

開設する準備を進めており、保護者や地域住民等から構成される学校運営協議会を設けることで、地域ならではの創意工夫を生かした特色ある学校づくりが可能になる。

**問** 村山貯水池堤体強化工事について、東京都との連携の現状は。

**答** 堰堤上の通路の拡幅や南北の市道の整備について、東京都水道局と協議を進めている。

**要望** 東大和市のPRとして、堰堤上に展望台を設置し、観光に活用できるように、都へ要望を。

**問** 観光事業における多摩湖や狭山丘陵の活用の実績は。

**答** トレジャーハンティング事業を実施し、一定の成果が得られた。

**要望** 国や都の補助金を最大限活用し、観光事業を実施してほしい。

### 高齢者や子ども達の命を守る道路交通環境の整備及び生活道路の安全対策の推進

二宮 由子  
(興市会)

**問** 通学路等の安全確保及び路側帯の拡幅やカラー化の推進は。

**答** 通学路は、毎年安全点検を実施し、その結果をもとに安全対策を講じている。通学路へのグリーンベルトの区画線設置等、安全対策を推進していく考えである。

**問** 市内のグリーンベルトは帯状ではなく緑の線で、路側線と変わらない。路側線2本分くらいの太



区域を定めて時速30キロの速度規制(ゾーン30)

さで標示した方が、より効果的ではないか。

**答** 太い標示は効果があるが、限られた予算の中で長い距離の標示ができるよう対応している。

**要望** 早期に長い距離の標示を完了し、安全点検の際に対策が必要と判断された場所を優先して、路側線よりも太いグリーンベルトを標示できるように努めてほしい。

**問** ゾーン30の整備目的と効果は。

**答** 生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的とした警視庁の交通安全対策で、ゾーン内の車両の走行速度や通り抜けを抑制し、地域の方が安心して生活できるようになる。

**要望** 認知されていなければ効果は得られない。周知に工夫を。

### 臨時職員・嘱託員の任用について伺う

森田 真一  
(日本共産党)

**問** 市の臨時職員・嘱託員の割合が56%になる。正職員が行う仕事を嘱託員に置きかえていないか。

**答** 限定的な職種を除き、正職員の置きかえとして、嘱託員を配置することは行っていない。

**問** 今議会で狭山保育園の正職員の欠員補充のために、嘱託員を採用すると伺った。正職員と同等の仕事は嘱託員が担うのではないか。



**答** 正職員が行っている業務のうち、保育士といった特定の職務に関しては、嘱託員にかえて行っている。

**要望** 総務大臣は、常勤職員と同様の業務を行っていた場合は、常勤職員とする必要があると言っている。ぜひ吟味してほしい。毎年の更新のいわゆる11カ月雇用のルールにより1カ月間失業すると都合よく1カ月の穴を埋める仕事があるわけもない。生活保護申請しかないと思慮臨時職員からも話を伺った。非正規職員の雇用と生活をめぐる悩みは、人権問題と言えるほど深刻だ。自治体の仕事の多くを非正規職員や民間委託先の非正規労働者が担っているという実態を改善しなければならぬ。



### ふるさと納税制度を活用した平和事業の充実と歳入増の取り組みを求める

中間 建 二  
(公明党)

**問** 当市のふるさと納税制度による歳入増と歳入減の状況は。

**答** 平成28年度は歳入増が約335万円、歳入減が約3千万円で、平成29年度は約7千万円の減になると見込んでいる。

**問** これまで以上に知恵と工夫を凝らしていかなければ、ますます歳入減が拡大していくと思うが、市の認識は。



旧日立航空機株式会社変電所

**答** 他市の事例なども参考にし、当市としてどういう形が適切なものか十分検討していきたい。  
**問** 成功している自治体の工夫として、①長期的にまちづくりへの参画を促す、②まちが目指すプロジェクトを明らかにする、③まちのファンをふやすために足を運んでいただく、の3点が挙げられる。当市でも取り組んでいけないか。

**答** 全国の先進的な取り組みを研究し、当市に取り入れるものについて調査する。  
**問** 変電所を保存するための寄付について、寄付者への何らかの顕彰を行うことで、継続したふるさと納税が期待できるのではないかと、ご提案を参考にすることも、研究していく。

### 肝炎の重症化予防対策、武蔵大和駅周辺の交通安全対策の強化、下水道事業のPRについて

荒 幡 伸 一  
(公明党)

**問** C型肝炎は治せる時代になってきている。多くの市民の方々が肝炎検査を受けられ、陽性の方には治療が進んでいただき、過去の検査で陽性と知りながらも治療していない方々にも、改めて治療の必要性や新しい治療法をお知らせする必要がありますのではないかと、理解することは重要だと認識し

**答** 治療の必要性や治療法を正しく理解することは重要だと認識し



武蔵大和駅西交差点

ている。肝炎の重症化予防のためウイルス性肝炎に関する検査や治療法などについて、正しい知識の普及、啓発を図っていきたい。  
**問** 武蔵大和駅西交差点で、都道128号線の西側から市道第3号線に右折する車両が、赤信号でも無理に進入してくるので危険である。信号機への右折専用矢印の設置について、市の見解を伺う。

**答** 東大和警察署に設置の要望をしている。現在、警視庁本部と調整中とのことである。  
**問** 下水道事業のPRの一環として、東大和市独自のマンホールカード作成について伺う。

**答** PRのための啓発用品であり、市外からカード収集に訪れることから、来訪者の増加が期待できる。

## 陳情の要旨

### 「組織的犯罪処罰法改正案」の創設に反対する意見書提出を求める陳情

○(上北台在所 東大和9条の会 代表呼びかけ人 荒瀬 牧彦、蔵敷在所 東大和9条の会 事務局 長 鳥谷 靖)

▼要旨▶ 現在国会で審議中の

「組織的犯罪処罰法改正案」(テロ等準備罪いわゆる「共謀罪法案」)の創設に市議会として反対の立場で、国に意見書を提出されるよう求めます。

## 委員会での議論

### 総務



「組織的犯罪処罰法改正案」の創設に反対する意見書提出を求める陳情は、可否同数のため、委員長裁決により不採択となりました。

#### (主な意見)

**意見** 世界中で悲しいテロ事件が続いており、多くの市民の皆様もテロに対して不安を抱えていることを考えれば、組織的犯罪処罰法の改正は必要であり、早期に成立すべきものと考えられる。この法案は国際組織犯罪防止条約の加盟に不可欠である。テロの未然防止のためには、情報交換や捜査協力など国際連携が必要であり、国際標準として187カ国が加盟しているこの条約を日本も早期に締結すべきだ。かつての共謀罪と今回の法案との違いは、対象を組織的犯罪集団と明確に限定していることだ。そしてその行為は具体的、現実的な計画とそれに基づく準備行為を必要とする点となっており、組織的犯罪集団とかわからない一般の方々が処罰されることはない。よって市民の内心を日常不断に監視す

ることなどはなく、この陳情で心配されているようなことはない。  
**意見** この陳情の内容は本来であれば国会で議論すべきものだが、この法律の一部改正は市民にも大きな影響を及ぼす可能性が高いことも事実であり、国会で十分な議論がされているかどうかを市議会において判断する必要性はあると思う。刑法は、罪刑法定主義のもと、その構成要件をすくなく厳密に定めて解さなければならず、執行する際においても、適正な手続が十分に保障されなければならない。これが不明確であった場合、執行側の恣意的な運用を抑制することは非常に難しく、憲法に定める基本的人権を侵害するおそれがあり、この法律の改正には十分な議論が必要であると考えられる。しかし、現在の国会の状況を見ると、十分な議論がされておらず、そういった

点において、意見書を提出するという趣旨には賛同したい。

**意見** 罪刑法定主義に関して、やはりかなり疑義があるのではないかと。テロを防止する、条約に加盟する等、さまざまな立法理由があるかと思うが、それについても反対、賛成さまざまあり、その中身としてこれを立法しなければならぬ、という大きな理由にはなっていない。国民全体を監視する必要はなく、莫大なコストもかかるため、組織的犯罪に係ると考えられている人間、組織をピンポイントで監視していくという形になるかと考えられるが、そこに関して不安を感じる。憲法に違反する可能性が大きいこの改正案は一旦廃案にし、本当に改正が必要であるというのであれば、そうした論点を一つ一つしっかりと潰したものをもう一回出し直すべきではないか。意見書の提出に関しては、賛同したい。

ればならない日本が、国際組織犯罪防止条約を締結しないというのは、世界中から来日した多くの方の安全を確保しなければならぬ。我が国としてはあり得ない。大きな問題として、他国との捜査協力が支障が生じ、日本の国際的立場に影響する。この法改正案は国際的に合意された最低限のテロを含む国際的な組織的犯罪対策を実施しようとするものであり、テロ対策が十分でない国だと思われてしまつてはマイナスが大きい。この意見書に関しては、反対の考えである。

**意見** テロ対策は必要だが、この法律で本当にテロが防げるのか疑問だという意見もある。実際、至るところに監視カメラが備えつけられ、同様の法律もすでに整備されている国でもテロを防げていない。また、経済活動に関して新しいビジネスを考案したら脱税の嫌疑をかけられ、共謀罪に該当してしまうなどの心配がある。

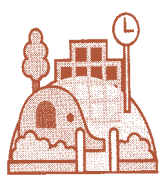
**賛成討論** 陳情の趣旨からして、ぜひ賛成したい。

**意見** オリンピック・パラリンピックを前にして、世界各国と協力しながらテロの未然防止に努めなければならない。

**賛成討論** 陳情の趣旨からして、ぜひ賛成したい。

(所管事務調査) 「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関すること」を調査することに決定しました。

### 厚生文教



請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。

(所管事務調査) 「日本一子育てしやすいまちづくりに向けての現状と課題について」を調査することに決定しました。

### 建設環境



請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。

(所管事務調査) 「市の一般事務に係るごみ行政について」を調査することに決定しました。

#### 議会Q&A

答 議長は、市議会を代表して会議や行事等に出席したり、議場の秩序の保持、会議の進行の整理、議会に関する事務の処理などを行います。また、副議長は、議長が不在のときに議長の代わりを務めます。





# 市議会新人事決まる

## 29年第1回臨時会(5月18日)

### 議長に 押本 修 議員

### 副議長に 蜂須賀千雅 議員

平成29年第一回臨時会を5月18日に開催し、正・副議長の選挙、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行いました。

その結果、議長に押本修議員(自由民主党・無所属の会Ⅱ三期目・52歳)、副議長に蜂須賀千雅議員(自由民主党・無所属の会Ⅱ三期目・43歳)が当選しました。

また、市長から提出された監査委員の選任については、床鍋義博議員(やまとみどり二期目・53歳)とすることに同意しました。

#### ◎議長選挙の結果

投票総数	21票
有効投票	18票
押本 修	10票

#### ◎副議長選挙の結果

投票総数	21票
有効投票	18票
蜂須賀千雅	10票

## 就任にあたって



5月18日開催の市議会臨時会におきまして、議員の皆様のご推挙をいただき、議長に就任させていただきました。心より感謝申し上げますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いであります。

現在の、地方分権、少子高齢化社会においては、地方自治体が主体的、自主的にさまざまな行政課題に対応し、魅力的なまちづくりに取り組んでいくことが求められております。社会経済情勢の変化の中で、市政を取り巻く環境も、大変厳しい状況ではありますが、私は市民福祉の向上、市政発展のために全力を尽くしてまいります。



このたび、市議会議員の皆様のご推挙をいただき、市議会副議長に就任させていただきます。大変光栄に存しております。

市民の皆様が多様なニーズにこたえるためにも、市議会が果たす役割は重要であると考えております。市と連携を図り、魅力あるまちづくりを推し進めていけるよう、議長を補佐し、副議長としての職責を全うしてまいりたいと考えております。今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 監査委員に 床鍋義博 議員



床鍋義博議員

議会選出監査委員の辞職に伴い、新たに床鍋義博議員(やまとみどりⅡ53歳)を選任することに同意しました。

床鍋義博議員は平成23年に初当選以来、建設環境委員会委員、厚生文教委員会委員、総務委員会委員などを歴任し、現在二期目です。

任期は、平成29年5月19日から平成31年4月30日までです。

## 常任委員会・議会運営委員会

常任委員会委員及び議会運営委員会委員を選任しました。また、各委員会の正・副委員長をそれぞれ左表のとおり選出しました。

### 常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長

総務Ⅱ 佐竹 康彦議員(公明党)

厚生文教Ⅱ 和地 仁美議員(自由民主党・無所属の会)

建設環境Ⅱ 根岸 聡彦議員(自由民主党・無所属の会)

議会運営Ⅱ 中野志乃夫議員(やまとみどり)

## 一部事務組合議会への派遣

〔昭和病院企業団議会〕

尾崎 利一 東口 正美

〔湖南衛生組合議会〕

大后 治雄 佐竹 康彦

〔小平・村山・大和衛生組合議会〕

森田 真一 関田 貢

根岸 聡彦 中野志乃夫

〔東京たま広域資源循環組合議会〕

中村庄一郎

〔東京都後期高齢者医療

関田 正民

広域連合議会〕

## 広報委員会

### 委員決まる

委員長 木戸岡秀彦

副委員長 和地 仁美

委員 森田 真一

二宮 由子

中村庄一郎

根岸 聡彦

荒幡 伸一

床鍋 義博

### 〔委員長挨拶〕

このたび、広報委員会委員長に就任させていただきました。

市議会だよりは、本会議で決定した事項、議員の市に対する一般質問の要旨、委員会議論された内容、議案や陳情の審査結果等を市民の皆様にお伝えする役割を担っております。

開かれた議会に向けて、議会をより身近に感じていただけるよう紙面づくりに努めてまいります。これからもご愛読いただきますようよろしくお願い申し上げます。

### 総務委員会

委員長	佐竹 康彦
副委員長	森田 真一
委員	大后 治雄
	押本 修
	蜂須賀千雅
	東口 正美
	床鍋 義博

### 建設環境委員会

委員長	根岸 聡彦
副委員長	荒幡 伸一
委員	尾崎 利一
	二宮 由子
	関田 正民
	関野 杜成
	中野志乃夫

(平成29年6月19日 議員辞職)

### 厚生文教委員会

委員長	和地 仁美
副委員長	実川 圭子
委員	上林真佐恵
	関田 貢
	中村庄一郎
	中間 建二
	木戸岡秀彦

### 議会運営委員会

委員長	中野志乃夫
副委員長	尾崎 利一
委員	実川 圭子
	二宮 由子
	和地 仁美
	根岸 聡彦
	中間 建二
	東口 正美

閉会中に行われた会議

- <4月>
14日 ○広報委員会
26日 ○議会運営委員会
<5月>
15日 ○議会運営委員会
26日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- <3月>
28日 ○監査委員例月出納検査
<4月>
4日 ○東京都市議会議長会監事会
11日 ○東京都市議会議長会正副会長会議
14日 ○小平・村山・大和衛生組合議会 4月臨時会
17日 ○東京都市議会議長会理事会
○東京都市議会議長会臨時総会
25日 ○関東市議会議長会定期総会
○監査委員例月出納検査
<5月>
8日 ○小平・村山・大和衛生組合議会 5月臨時会
19日 ○東京都三多摩地区消防運営協議会 通常総会
23日 ○監査委員例月出納検査
24日 ○全国市議会議長会定期総会
26日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会 理事会
○三多摩上下水及び道路建設促進協議会 総会
29日 ○東京都市議会議長会理事会
○東京都市議会議長会定例総会

9月議会の予定

通常、開会時間は午前9時30分です。

Calendar table for September sessions with dates and activities.

※日程は8月30日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
問い合わせ先 議会事務局
電話 042-563-2111(内線 2002)
FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



6月議会での議案等の結果

Table showing results of 6th session proposals with columns for item name, party, and result.

5月臨時会での議案等の結果

Table showing results of 5th special session proposals with columns for item name, party, and result.

上記の会派人数は、各会派等の所属議員数です。ただし、自由民主党・無所属の会については押本議長を除いた人数です。

- 会派等略称：公…公明党【中間、東口、佐竹、木戸岡、荒幡】
自・無…自由民主党・無所属の会【関田(正)、蜂須賀、根岸、和地】
共…日本共産党【尾崎、森田、上林】 興…興市会【大后、二宮、関田(貢)】
や…やまとみどり【床鍋、中野】
無①…無所属【関野】 無②…無所属【実川】 無③…無所属【中村】

結果：可…原案可決 同…同意 承…承認 不…不採択 報…報告
否：○…賛成 ×…反対

※1…可否同数のため、議長裁決により不採択となりました。